

セルファインETクリーン

ラボ器具類および試薬からのエンドトキシンの不活化¹⁾

表 1. セルファインETクリーンを使用する前のラボ検査器具および試薬類の準備方法

機器類 & 試薬	操作方法
ガラス器具, 金属器具, アルミホイル	250 °C、30分で乾熱滅菌
メディウム瓶のキャップ ²⁾ Red PBT (polybutylene terephthalate) Red melamine ETFE pouring rings	180°C、2時間の乾熱滅菌
*シリコン / シリコンチューブ	180°C、2時間の乾熱滅菌
プラスチック類	5%過酸化水素水で70 °C、3時間処理 または 0.2 M NaOH/95 % EtOHで室温、3 時間処理
**NaCl	250 °C、30分以上で乾熱滅菌
NaOH/HCl/酢酸	事前処理なしで使用可能
純水	パイロジェンフリー水 または 注射用水
バッファー類	エンドトキシンフリー試薬を購入 または セルファインETクリーンでエンドトキシン除去する

*ご使用のシリコン製品の仕様をご確認下さい。

**上記の処理で分解しないことをご確認下さい。

参考文献

1) APPLIED AND ENVIRONMENTAL MICROBIOLOGY, Nov. 1978, p. 710-714 Vol. 36, (5)
 Dry-Heat Destruction of Lipopolysaccharide: Dry-Heat Destruction Kinetics
 KIYOSHI TSUJI AND SUSAN J. HARRISON

2) <http://www.sigmaaldrich.com/>

JNC株式会社

ライフケミカル事業部

東京都千代田区大手町二丁目2番1号

TEL: 03-3243-6150 Fax: 3-3243-6219

eメール: cellufine@jnc-corp.co.jp

<http://www.jnc-corp.co.jp/fine/jp/cellufine/>